

働く者のセミナーに

参加しましょう!

テーマ

「働き方改革」に見る女性労働について考える

日時： 2月18日 午後7時～午後9時

場所： 西宮市立勤労会館 第一会議室

(JR西宮駅南口下車 徒歩5分)

参加費： 200円 (会場費・資料代)

主催 資本論を読む会 (セミナー係)

連絡先 078・753・3829

高齢化社会が現実のものになり、労働人口の減少が声高に叫ばれるにつれ、女性労働の重要性が注目されています。いわく “女性活躍社会”と。

女性は家庭にあるのが一番と絶えず男女役割分担論を振りまいてきた当の本人たちが女性活躍社会を作ろうと言うのです。何か胡散臭いものを感じます。

2015年『電通』の若い女性労働者の過労自殺は、社会に大きな波紋を投げかけました。数年前にも外食産業ワタミにおいて、痛ましい死亡事故(過労自殺)が起きています。

多くの女性が生産的労働に進出すること自体には問題はないのですが、安い、過酷な長時間労働に従事する女性を見て、「女性の活躍！」と手放して喜べるでしょうか？ 「働き方改革」の下に活躍する女性(の労働)について共に考えてみませんか？